

腫瘍マーカー検査を受けられた方へ

今回、基準値より高値であった方は、下記の解説をお読みのうえ医療機関でご相談ください。

(注意)

腫瘍マーカーは、がん以外に良性の疾患や体質などでも増加する場合があります。
同検査は、オプション検査のため健診結果と関連させて判定していません。
高値を示した方は、診断のための精密検査ならびに経過観察検査を医療機関でお受けください。

1) CEA高値の方へ

大腸がん・膵がん・胆道がん・
肺がん・胃がん・甲状腺髄様がん・
乳がん・泌尿器がん・子宮がん・
肝細胞がん・食道がん・卵巣がん
などで高値になることがあります。
ただし、炎症性の胃腸疾患や肺疾患、
慢性肝疾患、喫煙などでも高値に
なる場合があります。

2) CA19 - 9高値の方へ

膵がん・胆道がんをはじめとする
消化器がんが高値を示すことがあり
ます。また、卵巣がん・子宮体がん
・肺がんでも高値を示すことがあり
ます。ただし、胆石症・慢性膵炎・
子宮筋腫などの良性疾患でも高値に
なる場合があります。

3) AFP高値の方へ

肝細胞がんが高値を示すことがあり
ます。また、良性肝疾患や卵巣や精
巢の悪性・良性腫瘍、妊娠でも高値
になる場合があります。

4) CYFRA高値の方へ

肺がん、特に肺扁平上皮がんが高値
を示すことがあります。また、食道
がん・子宮頸がん・卵巣がんなどで
高値になることがあります。ただし、
良性肺疾患や肝硬変、加齢などでも
高値になる場合があります。